

鎌倉市子ども・子育てきらきらプラン～かまくらっ子をみんなで育てよう～
第5章「教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業量の見込みと確保方策」の見直しについて

1 趣旨

令和4年3月18日付けで内閣府から示された、「第二期市町村子ども・子育て支援事業計画等に関する中間年の見直しの考え方について」に基づき、令和3年度の「実績値」と「量の見込み」の比較を行ったうえ、一部事業について令和5年度及び6年度の量の見込みの見直しを行ったので、その数値について報告します。

〔*量の見込み：平成30年度に行ったニーズ調査の結果算出された、事業のニーズ
*確保方策：量の見込みに対する事業の提供体制。定員数に基づいて設定する必要がある。〕

2 見直しの必要性

内閣府からの通知によると、教育・保育及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込み及び提供体制の確保内容等の見直しについては、令和3年度実績値に基づいて、「量の見込み」と「実績値」に10%以上の乖離が生じた場合に行うとされており、本市における乖離状況は以下表のとおりとなっています。

教育・保育事業については、国から示されている基準値が令和3年4月1日時点の実績値となっていることから、それに基づき乖離状況を調査した結果が表1となります。

どの認定区分においても、10%を超える乖離が生じておらず、量の見込みに対応する確保方策が十分に整備されていることから、本事業についての見直しは実施しないこととしました。

次に、地域子ども・子育て支援事業についてですが、こちらは基準値の定めがないものの、教育・保育事業に準じて見直しを実施することとなっており、直近の実績である令和3年度実績値（令和4年3月末時点）を基準値として乖離状況を調査したところ、一部事業で10%を超える乖離が生じていたことから、対象となる事業の令和5年度及び令和6年度における数値の見直しを実施し表2以降にまとめました。

幼児期の教育・保育事業の量の見込みと確保方策

表1 令和3年4月1日時点における計画と実績の乖離状況

全市		量の見込み①	ニーズ②	差②-①	乖離率 (②÷①)
1号		1,948	1,963	15	101%
2号		1,545	1,641	96	106%
3号	1, 2歳	1,137	1,126	-11	99%
	0歳	257	245	-12	95%

*支給認定：児童の年齢・利用する施設により、3つの類型に区分される。

1号認定児：3～5歳児で、幼稚園及び認定こども園(幼稚園部分)を利用する児童

2号認定児：3～5歳児で、保育所及び認定こども園(保育所部分)を利用する児童

3号認定児：0～2歳児で、保育所及び地域型保育事業を利用する児童

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策

地域子育て支援拠点事業（子育て支援センター、つどいの広場）

事業の概要	地域の身近な場所で、子育て中の親子が気軽に集い、子育てについての不安や悩みの相談、情報を収集することができる場を提供する事業です。
令和6年度の目標値	年間延べ 25,468 38,496人に提供体制の確保を目標とします。
今後の方向性	子育て支援センターは鎌倉、深沢、大船、玉縄の4地域に設置しており、子育て支援センターがない腰越地域については、つどいの広場を設置しています。つどいの広場は平日週3日、子育て支援センターは平日週5日と第1土曜日に開所しています。腰越地域のさらなる子ども・子育て支援充実のため、腰越地域への子育て支援センター設置を目指します。

表2 【 量の見込みと確保方策 】

(年間：延べ人数・箇所)

市全域	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	40,051	15,823	39,904	22,332	40,018	22,388 (39,275)	25,468 (38,496)
確保 方策	延べ人数②	40,051	39,904	22,332	40,018	22,388 (39,275)	25,468 (38,496)
	箇所数	5	5	5	5	5	5
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

※ () 内は見直し前の数字

一時預かり事業（幼稚園及び認定こども園における在園児を対象とした預かり保育）

事業の概要	幼稚園及び認定こども園の在園児を対象に、教育課程に係る教育時間の前後に保育を行う事業です。令和元年（2019年）10月現在、本市では21園で事業を実施しています。
令和6年度の目標値	年間で延べ 39,878 60,988 人の提供体制の確保を目標とします。
今後の方向性	鎌倉市では、現在幼稚園及び認定こども園 22園中 21園で一時預かりを行っています。今後も事業者の意向を踏まえながら、一時預かり事業の円滑な実施体制の確保に努めていきます。

表3【量の見込みと確保方策】

(年間：延べ人数 実施園数)

市全域		令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の 見込み①	1号認定	458	36,424	453	48,006	448	443	438
	2号認定(教育)	63,333		62,650		61,933	61,267	60,550
	合計	63,791		63,103		62,381	40,351 (61,710)	39,878 (60,988)
確保方策	延べ人数②	63,791	63,791	63,103	63,103	62,381	40,351 (61,710)	39,878 (60,988)
	実施園	21	21	21	21	21	21	21
過不足(②-①)		0	27,367	0	15,097	0	0	0

※ 2号認定(教育)とは、通常保育の必要性がある「2号認定」を受けられる者のうち、幼児期の学校教育の利用希望が強い者のことです。

※ ()内は見直し前の数字

ファミリーサポートセンター事業（就学児対象）

事業の概要	子育てや家事で手助けがほしい人（依頼会員）を、近隣地域に住み支援を行う人（支援会員）が、地域の中で助け合いながら子育ての援助活動をする事業です。令和元年（2019年）9月末時点で、依頼会員 2,406人、支援会員 443人、そのほか依頼会員と支援会員を兼ねる会員が 98人登録しています。
令和6年度の目標値	年間で延べ 399 417 人の提供体制の確保を目標とします。
今後の方向性	依頼会員と支援会員のコーディネート等の支援を引き続き実施していくとともに、支援会員の増員や既存支援会員の活動率の向上を図ります。

表4【量の見込みと確保方策】

(年間：延べ人数)

市全域	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	435	442	430	372	426	403 (421)	399 (417)
確保方策②	435	442	430	372	426	403 (421)	399 (417)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

※ ()内は見直し

病児・病後児保育事業

事業の概要	病気または病気回復期にあるため、集団保育が困難な児童を、医療機関等に併設する専用の保育室で看護師・保育士が一時的に預かる事業です。令和元年度現在、鎌倉駅周辺と大船駅周辺に1か所ずつ施設があります。
令和6年度の目標値	年間で延べ703427人の提供体制の確保を目標とします。
今後の方向性	引き続き、事業の提供体制を維持します。

表5【量の見込みと確保方策】

(年間：延べ人数)

市全域	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	448	277 (257)	443	629	437	711 (432)	703 (427)
確保方策②	1,181	1,181	1,176	1176	1,176	1,176	1,176
過不足(②-①)	733	904	733	547	739	465 (744)	473 (754)

※量の見込みの実績：申込み数、()の数値は実利用者数。申込みをしたが子どもの体調が快復したため等、キャンセル生じたため、実利用者数と乖離しています。また、量の見込みには病児のニーズも含まれているため、量の見込みと申込み数が乖離している可能性があります。

※()内は見直し前の数字

延長保育事業

事業の概要	保育所の在園児を対象に、保護者の就労時間、通勤時間等の状況により、通常の保育時間を越え、時間を延長して保育を行う事業です。
令和6年度の目標値	年間747422人の提供体制を目標とします。
今後の方向性	引き続き、全認可保育所等での実施を目標とします。

表6【量の見込みと確保方策】

(年間：実人数)

市全域	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度	
量の見込み①	443	497	437	945	432	756 (427)	747 (422)	
確保 方策	実人数②	443	497	437	945	432	756 (427)	747 (422)
	実施園	全認可保育所等での実施						
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0	

※()内は見直し前の数字

新・放課後子ども総合プラン（放課後かまくらっ子）

事業の概要	放課後かまくらっ子は、すべての児童を対象に、放課後等の時間、安全・安心な居場所を提供するとともに、地域等の方の協力を得ながら、多様な体験・活動をとおして豊かな時間を提供する事業として実施します。
今後の方向性	平成30年度から放課後かまくらっ子を開所し、令和2年度までに市内全小学校区において実施します。 地域等の協力を得て実施する多様な体験・活動をきっかけに、異学年交流や地域交流を広げ、地域づくりの拠点となるよう推進していきます。

表7【量の見込みと確保方策】

(登録児童数)

市全域		令和2年度	令和3年 4月1日現在	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①		1,313	1,171	1,309	1,011	1,307	1,047 (1,299)	1,064 (1,260)
確保 方策	小学1年生	450	391	438	327	428	402 (426)	389 (392)
	小学2年生	346	306	363	239	350	255 (345)	291 (341)
	小学3年生	257	252	259	186	271	205 (261)	203 (260)
	小学4年生	169	129	164	99	171	108 (181)	106 (176)
	小学5年生	57	60	54	40	56	50 (55)	47 (59)
	小学6年生	34	33	31	23	31	27 (31)	28 (31)
	合計②	1,313	1,171	1,309	1,011	1,307	1,047 (1,299)	1,064 (1,260)
過不足(②-①)		0	0	0	0	0	0	0

※ 量の見込みの実績は4月1日時点の入所申請者数です。

※ ()内は見直し前の数字

第一小学校区	令和2年度	令和3年 4月1日現在	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	119	109	124	97	122	112 (120)	108 (111)
確保方策②	119	109	124	97	122	112 (120)	108 (111)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

第二小学校区	令和2年度	令和3年 4月1日現在	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	68	80	72	67	73	71	67
確保方策②	68	80	72	67	73	71	67
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

御成小学校区	令和2年度	令和3年 4月1日現在	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	91	85	95	78	97	76 (94)	75 (90)
確保方策②	91	85	95	78	97	76 (94)	75 (90)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

稲村力崎小学校区	令和2年度	令和3年 4月1日現在	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	44	33	43	25	44	28 (42)	27 (40)
確保方策②	44	33	43	25	44	28 (42)	27 (40)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

七里力浜小学校区	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	43	48	39	49	38	49 (36)	49 (35)
確保方策②	43	48	39	49	38	49 (36)	49 (35)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

腰越小学校区	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	71	73	66	59	65	70 (63)	73 (62)
確保方策②	71	73	66	59	65	70 (63)	73 (62)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

西鎌倉小学校区	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	104	64	95	58	92	69 (86)	72 (84)
確保方策②	104	64	95	58	92	69 (86)	72 (84)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

深沢小学校区	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	117	103	115	87	114	90 (116)	86 (108)
確保方策②	117	103	115	87	114	90 (116)	86 (108)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

富士塚小学校区	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	33	48	31	46	30	46 (30)	44 (28)
確保方策②	33	48	31	46	30	46 (30)	44 (28)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

山崎小学校区	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	118	91	111	78	106	82 (105)	79 (99)
確保方策②	118	91	111	78	106	82 (105)	79 (99)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

小坂小学校区	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	101	89	108	79	112	95 (118)	104 (119)
確保方策②	101	89	108	79	112	95 (118)	104 (119)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

今泉小学校区	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	100	61	108	46	111	58 (113)	58 (114)
確保方策②	100	61	108	46	111	58 (113)	58 (114)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

大船小学校区	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	92	103	100	81	103	111 (108)	118 (109)
確保方策②	92	103	100	81	103	111 (108)	118 (109)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

玉縄小学校区	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	92	100	86	93	85	83	81
確保方策②	92	100	86	93	85	83	81
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

植木小学校区	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	60	37	59	35	58	35 (58)	35 (58)
確保方策②	60	37	59	35	58	35 (58)	35 (58)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

関谷小学校区	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	60	47	57	33	57	47 (56)	48 (55)
確保方策②	60	47	57	33	57	47 (56)	48 (55)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

養育支援訪問事業

事業の概要	養育支援が特に必要な家庭に対し、保健師、助産師等がその居宅を訪問し、養育に対する指導・助言等を行い適切な養育の実施を確保します。
令和6年度の目標値	年間延べ 294 250人の要支援・要保護児童に対する提供体制の確保を目標とします。
今後の方向性	引き続き児童の養育について支援が必要でありながら、積極的に支援を求めていくことが困難な状況にある家庭に過重な負担がかかる前に、訪問による支援を継続していきます。

表8【量の見込みと確保方策】

(年間：延べ人数)

市全域	令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み①	234	238	232	294	242	281 (239)	294 (250)
確保方策②	234	238	232	294	242	281 (239)	294 (250)
過不足(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

※ () 内は見直し前の数字

妊婦健康診査

事業の概要	妊婦の健康の保持増進を図り、安全、安心な出産に資するために適切な健診を行う事業です。
令和6年度の目標値	945 1,053人を対象に 11,076 14,802回の妊婦健康診査を実施する提供体制の確保を目標とします。
今後の方向性	本市では、鎌倉市妊産婦健康診査補助券を交付し、妊婦健診 14 回、産婦健診 2 回の助成を行なっています。今後も補助券交付を継続し、安全・安心な出産に向けて受診の勧奨に努めます。

表9【量の見込みと確保方策】

(年間：対象者数・延べ健診回数)

市全域		令和2年度	令和2年度 実績	令和3年度	令和3年度 実績	令和4年度	令和5年度	令和6年度
量の見込み	対象者数	1,115	1,062	1,102	1,031	1,091	957 (1,079)	945 (1,053)
	健診回数①	15,670	11,026	15,488	11,685	15,334	11,214 (15,166)	11,076 (14,802)
確保方策②		15,670	11,026	15,488	11,685	15,334	11,214 (15,166)	11,076 (14,802)
過不足(②-①)		0	0	0	0	0	0	0

※ () 内は見直し前の数字

4 まとめ

鎌倉市子ども・子育てきらきらプランにおける地域子ども・子育て支援事業の量の見込みと確保方策について、計画が中間年度を迎えたことから、国から示された内容に基づき見直しを行いました。

地域子ども・子育て支援事業の量の見込みについては、ほとんどの事業が計画当初より人口とともに減少していく見込みとなっていました。それに加え、現在も収束の見込めない新型コロナウイルス感染症の影響が大きくあり、大半を占めていることがわかりました。

そんな中でも、見込み値が増加に転じた事業もあり、病児・病後児保育事業は計画当初以降、保護者への制度の浸透により、徐々に実績値が増加しており見込み値も増加することとなりました。

また、養育支援訪問事業については、出生数は減少傾向にあるものの、核家族化、特性をもった保護者の増加等の理由により支援が必要な家庭が増加したため、見込み値が増加となりました。

今回の中間見直しにおける大半が新型コロナウイルス感染症の影響を受けた結果の数値となっており、今後、見直しどおり推移していくかは不明な部分がありますが、第3期計画（令和6年度策定予定）時には、令和5年度までの実績値を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し調査、検討していきます。